

京都府立北嵯峨高等学校生物部が 令和7（2025）年度「あたたかい京都づくり推進特別賞」を受賞！

京都府立北嵯峨高等学校生物部が、令和7年度「あたたかい京都づくり推進特別賞」を受賞され、令和7（2025）年6月19日（木）に京都府開庁記念式典の中で表彰されました。

「あたたかい京都づくり推進特別賞」は、「あたたかい京都づくり」の実現に向け、「人と地域の絆を大切に共生の京都府」、「文化の力を継承し新たな価値を創造する京都府」、「豊かな産業と交流を創造する京都府」、「環境と共生し安心・安全が実感できる京都府」の各分野で、先駆的な活動等を行っている個人・団体に対し、一層の活躍を期待して表彰するもので、今回は、有栖川の清掃活動や水生生物調査を通じた世代を超えた水環境問題の意識啓発や、河川の水環境の保全への貢献が評価され、「環境と共生し安心・安全が実感できる京都府」の部門での受賞となりました。

写真1-3-10 受賞の様子



同校生物部は、「カッパ流域ネットワーク」と称して、有栖川流域の地域住民や学校などと連携して調査や研究などを長年にわたって実施しており、令和7（2025）年も、有栖川での水生生物調査の実施や、イベントでの「いきものカード」の配付、プラナリアストラップづくりのワークショップ開催など、水環境の保全や意識啓発に精力的に取り組んでいます。

写真1-3-11 川のいきもの調査の様子



写真1-3-12 イベントでの活動の様子



写真1-3-13 生物部のオリジナルいきものカード



写真1-3-14 プラナリアのストラップ

